

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 中津高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和5年11月28日(火) 14:00~16:20
- 3 開催場所 中津高等学校大会議室
- 4 参加者
- |       |        |                                 |
|-------|--------|---------------------------------|
| 会 長   | 田島 雅子  | 中津川市教育委員                        |
| 副会長   | 糸魚川 謙一 | 元全日制PTA会長                       |
| 委 員   | 矢野 隆彦  | 中津川市立第二中学校校長                    |
|       | 安江 傳二  | 定時制同窓会長                         |
|       | 山田 佳美  | 全日制PTA副会長                       |
|       | 松下 嘉広  | 一般財団法人ヒガシミノ団地代表理事               |
|       | 吉村 あづさ | 図書館ボランティア養成コーディネーター             |
|       | 野村 充久  | 中津川市役所 定住推進部市民協働課 次長兼課長<br>(欠席) |
|       | 水野 賢一  | 同窓会長・中津川市議会議員 (欠席)              |
|       | 宮良 淳子  | 中京学院大学教授 (欠席)                   |
| 学 校 側 | 市川 浩通  | 校長                              |
|       | 田中 誠二  | 副校長                             |
|       | 磯部 典之  | 事務部長                            |
|       | 高橋 清仁  | 教頭                              |

## 5 会議の概要(協議事項)

○授業を参観

## (1) 学校評価アンケートについて

意見1: formsでのアンケート実施は、教職員の負担軽減にはなるが回答率が低くなる。今年度の回答率はどれくらいか。

⇒ 全日制は約6割。定時制は昨年度まで三者懇談中にアンケートをお願いしていたが、

三者懇談の内容を充実させるために家庭での実施をお願いしたところ約4割であった。

意見2: 定時制ではスクールポリシーに沿って、生徒と教職員、保護者と教職員とのコミュニケーションを密に行ってもらっているが、生徒「15 本校の先生は、授業や家庭学習への指導・支援等を通して一人一人の能力に応じた指導を行っている。」「21 本校では、生徒の将来の希望に沿った具体的な進路指導が行われている。」において、「わからない」がなぜ多いか疑問である。

意見 3 : 保護者で進路関係の項目である「23 学校は、進路説明会等、保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。」「24 学校は、生徒の進路希望に沿った適切なアドバイスをしている。」において、「わからない」が多いが、内定はどのような状況か。  
⇒ 今年の4年生の状況は、6名在籍し、内4名が内定を得た。1名は間もなく就職試験を受験予定である。1名は就職と進学で迷っていたが就職希望となり、現在就職試験受験へ向け指導中である。

意見 4 : 保護者の回答率を上げるために、三者懇談の待ち時間を有効活用するなど工夫してもらいたい。  
教職員の働き方改革については、複数回ある評価テストの作成や学習教材のパワーポイント作成など、教職員の負担が大きいのではないか。働き方改革を積極的に進めてほしい。

意見 5 : 定時制のボランティアについては、日中のボランティア活動を紹介することは可能である。また、全日制の生徒2名には夏季休業中にボランティアを1~2日間実施してもらった。ただこの期間だけで終わってしまったため、継続して実施できるよう学校側と検討したい。

意見 6 : 質問項目に対して、生徒にとって理解しづらい表現があったようだが対策はあるか。  
⇒ 来年度は県指定の質問項目を生徒に分かりやすい表現に変更して実施したい。

(2) 令和6年度教育指導の重点及び学校経営計画について

今回の学校運営協議会において、来年度の教育指導の重点及び学校経営計画作成にあたってのご意見を伺うことを依頼。

(3) 評価テスト導入の中間報告について

意見 1 : 高校2、3年生は昨年度までにはない新たな試みのため戸惑いはあったようだが、1年生は高校と中学校とは異なると思って入学してくることから、評価テストを受け入れやすかった。

意見 2 : 太鼓を教えているが、指導者が主導して練習するのではなく、子どもが自ら考え自主的に練習した方が上達度は大きい。学習も同じであるため、評価できる。

意見 3 : 現在子どもたちの学力はフタコブラクダ状態である。主体的な学び方が大切であることが理解できた。

意見 4 : 興味深いデータであった。アドバイスしていただきながら、個々の学習のやり方を考えさせてほしい。

意見 5 : 評価テストの導入に対して、最初は不安であったが安心した。

(4) その他

(ア) 制服について

現在生徒会を中心に検討中。

(イ) その他

意見 1 : カウンセリングの日程が決定していて、受ける機会があり安心した。カウンセリングを受けた生徒の追跡調査もお願いしたい。

意見 2 : 学校生活を安心して過ごすためにも生活環境を整えることも意識させてほしい。

6 会議のまとめ

- ・第2回学校運営協議会では、それぞれの協議事項について、全委員より承認が得られた。授業参観をして、ICTを活用した授業に対して評価を得た。
- ・第3回学校運営協議会の開催は、2月8日(木)に予定している。